

会 議 録

1 会議名	平成28年度第7回宇都宮市上河内自治会議
2 開催日時	平成29年2月14日(火) 午後4時00分～午後4時45分
3 開催場所	上河内地域自治センター 大ホール
4 出席者	<p>【委員】 太田正, 神山光男, 東原勸, 山口和子, 川津昭夫, 高橋榮一, 大越典夫, 北見幸夫, 長谷川良子, 江連脩身, 石川修, 鈴木敏正, 田邊倫俊, 長嶋秀子, 君島恭子, 福嶋修, 藤枝登茂子</p> <p>【事務局】 市民まちづくり部長, 市民まちづくり部次長, 地域自治制度担当副参事, 地域まちづくり担当副参事, 自治振興課長, 上河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 保健福祉課長, 地域経営課職員</p>
5 公開・非公開	公開
6 傍聴者数	<p>【傍聴者】 1名 【記者】 なし</p>
7 会議経過	<p>1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 事 (1) 「地域のまちづくりに関する施策の提案」の確定について (2) 提案書の提出 4 その他 5 閉 会</p>

資格審査	
事務局	宇都宮市地域自治会議規則第3条第2項の規定により, 本会議が成立する旨報告。
1 開 会	
	第7回宇都宮市上河内自治会議開会
2 会長あいさつ	
	(太田会長あいさつ)

3 議 事	
(1) 「地域のまちづくりに関する施策の提案」の確定について	
会 長	「地域のまちづくりに関する施策の提案」について事務局へ説明を求める。
事務局	「提案書(案)」に基づき説明する。
会 長	前回の会議でお示しした提案内容について、一部修正した箇所の説明であった。意見を求める。
全委員	(意見・質問等なし)
会 長	特に意見がないようなので、今回お示しした内容をもって最終確定とする。資料「案」を消していただきたい。 なお、『「地域のまちづくりの関する提案」概要版』を配付させていただいた。今、確定した最終提案の内容を分かりやすく盛り込んだ資料となっており、この資料を今後の上河内地域のまちづくりにぜひ有効活用していただきたい。 次に、次第3(2)提案書の提出に入らせていただく。 進行は事務局にお願いする。
(2) 提案書の提出	
事務局	提案書の提出に入らせていただく。 本来であれば、直接市長に提出する予定であったが、公務都合により、市民まちづくり部長へ提案書の提出とする。
会 長	宇都宮市地域自治会議条例第3条に定める地域のまちづくりに関する施策について、宇都宮市長 佐藤 栄一 様へ提案する。 (平成29年2月14日 宇都宮市上河内自治会議 会長 太田 正)
市民まちづくり部長	(宇都宮市上河内自治会議へのお礼)
事務局	以降の進行は、太田会長にお願いする。
4 その他	
会 長	本日の自治会議は、任期最後の会議となることから、委員の皆さまから、これまでの自治会議委員としての感想や地域への思いなど一言ずつお話しいただく。
副会長	8年間、太田会長と共に皆さまのご協力を得まして無事副会長の任務を遂行できた。 この自治会議も10年間で約60名の委員の方に携わっていただき、活発な議論の基、立派な提案書が作成できた。 まちづくり協議会としてもこの提案をしっかりと引き継ぎ、有効に活かしていきたいと考え、今後とも皆様のご協力をお願いしたい。ありがとうございました。

委員	<p><各委員からの主な感想></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返ると、会議を重ねるごとに委員皆さまと討論や談笑をし、楽しい時間であった。その中でも太田会長の素晴らしい進行により前へ前へと進めたことに感謝し、この提案がより現実に活かされ、上河内が賑わいのある魅力あるまちとなるよう祈念する。 ・ これからのまちづくりを進める上で、後継者、人材育成、6次産業、高齢者の生きがいなどの課題があるが、この自治会議で学んだことを糧に、これからのまちづくりに役立てていきたい。 ・ 我々に残されたことは、この施策をいかに現実にするか「絵に描いた餅」で終わらないよう、まちづくり協議会や自治会連合会と共に取り組んでいきたい。今後とも皆さまよろしく申し上げます。
会長	<p>10年間の期間設置の中で私が会長職として関わらせていただいたのが8年前です。8年間上河内に通わせていただき、自然環境やお祭りなどのイベントがあり地域の魅力を改めて認識させていただいた。</p> <p>また、自治会議の中で良かったと感じたことは、委員皆さまの地域に対する強い想いや意見を出し合いながら忌憚なく話合える雰囲気だったと思う。</p> <p>「地域づくりは人づくり」と言われるが、地域づくりを進めていくうえで人々の絆がこの地域に存在しているという最も大切な事を再確認させていただいた。今日の皆さま方のごあいさつにも、この自治会議での取り組みや成果を引き続きまちづくりに活かしていくという大変頼もしいご意見・ご発言いただき、任期を終えるにあたって安堵感を持ったところである。</p> <p>今後はぜひこの提案書を「絵に描いた餅」としてではなく、まちづくりとして活かしていただきたいと思います。併せて皆さまからご要望があれば引き続き関わらせていただきたいと思うので、今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>長い間ありがとうございました。</p>
事務局	事務局を代表して、自治センター所長からお礼の言葉を申し上げる。
事務局 (センター 所長)	<p>合併後この10年間、事務局として大変お世話になりました。</p> <p>太田会長、神山副会長をはじめ委員の皆さま、長い間本当にありがとうございました。おかげをもちまして、上河内の地域の思いや目指すべきまちづくりの目標将来像など素晴らしくまとめあげられました。</p> <p>私たち事務局はこれからが本当の始まりだと捉えており、微力ではあるがセンター職員一丸となり、これからも地域ファーストの精神で皆さまと一緒にまちづくりにまい進してまいりたいと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。</p>
5 閉 会	
会長	以上をもって「平成28年度第7回宇都宮市上河内自治会議」を終了する。大変お世話になり、ありがとうございました。